地震ハザードマップ 中区

令和4年6月時点

地震ハザードマップの説明

・「地震ハザードマップ」は、「南海トラフで発生する地震」で予想されるゆれの強さや液状化の可能性などを示したものです。

・いろいろな場合を考えて、いちばん危ないときの南海トラフ地震（あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震）について予想しています。

指定緊急避難場所へ逃げるとき

名古屋市災害対策本部・中区本部（中区役所）

TEL／265-2213　FAX／261-0535

官公署（□印）

A 中区役所	C 中消防署橘出張所	E 中土木事務所
B 中消防署	D 中消防署老松出張所	

凡例

A 指定緊急避難場所（地震のゆれ、大規模な火事）【広域避難場所】
地震や大きな火事の時に急いで逃げる場所です。大きな火事から人を守るための広いスペースがあります。

a 指定緊急避難場所（地震のゆれ）【一時避難場所】
地震の時に急いで逃げる場所です。地震のゆれの後にまた地震がおきないかなどの様子を見る場所です。

応急給水施設（常設給水栓・仮設給水栓）
広域避難場所などにあり、災害の時に水をもらうことができます。

応急給水施設（地下式給水栓）
自分で操作し、水をもらうところです。

災害応急用井戸（事業所）
大きな地震の時、飲み水以外に使う水をもらえる井戸です。

区界（区のさかいめ）　**学区界**（学区界はおおよそです。詳しくは、各区役所へきいてください。）

※自分が住んでいる区以外の指定緊急避難場所へ避難するときは、それぞれの区の地震ハザードマップを見てください。名古屋市の公式ウェブサイトで全部の区の地震ハザードマップを見ることができます。

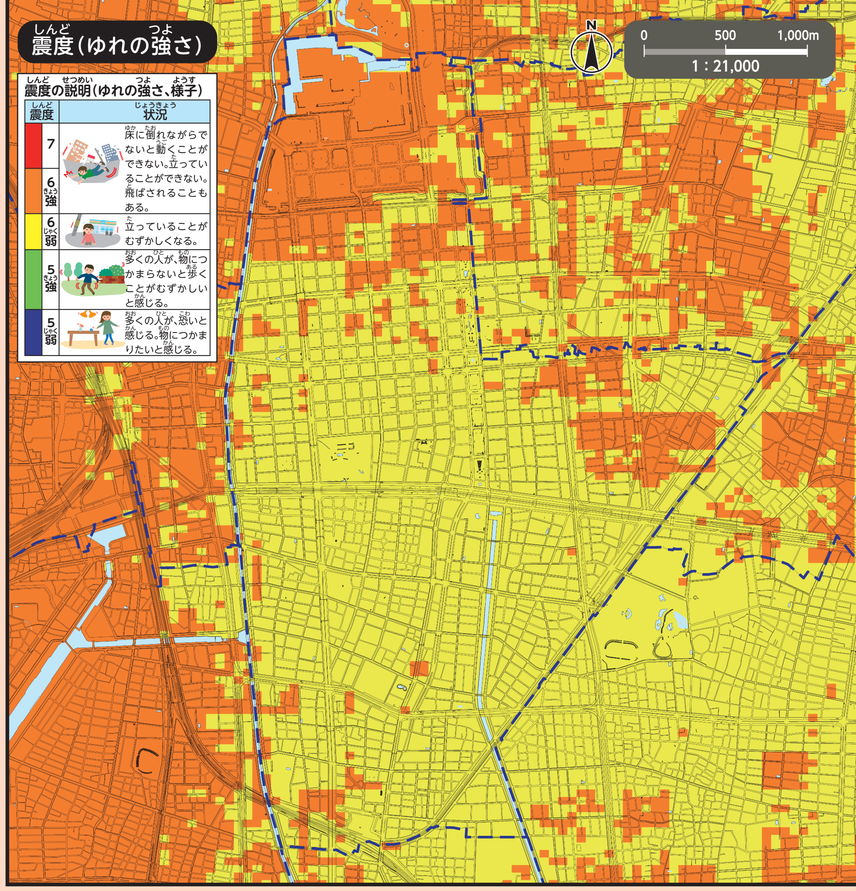
指定緊急避難場所（地震のゆれ、大規模な火事）【広域避難場所】

記号	施設名称	指定緊急避難場所 地震のゆれ	指定緊急避難場所 大規模な火事
A	白川公園	○	○
B	久屋大通公園	○	○
C	葉場公園	○	○
D	若宮大通	○	○
E	名城公園一帯	○	○
F	鶴舞公園	○	○
	市立小学校・中学校のグラウンド ※広域避難場所に含まれる施設については、大規模な火事にも対応	○	×

災害応急用井戸（事業所）

記号	施設名称
1	株式会社　豊田電研工業所
2	愛知縣護國神社
3	株式会社　清水開発（ホテル シティーインカリフォルニア）
4	宗教法人　萬松寺

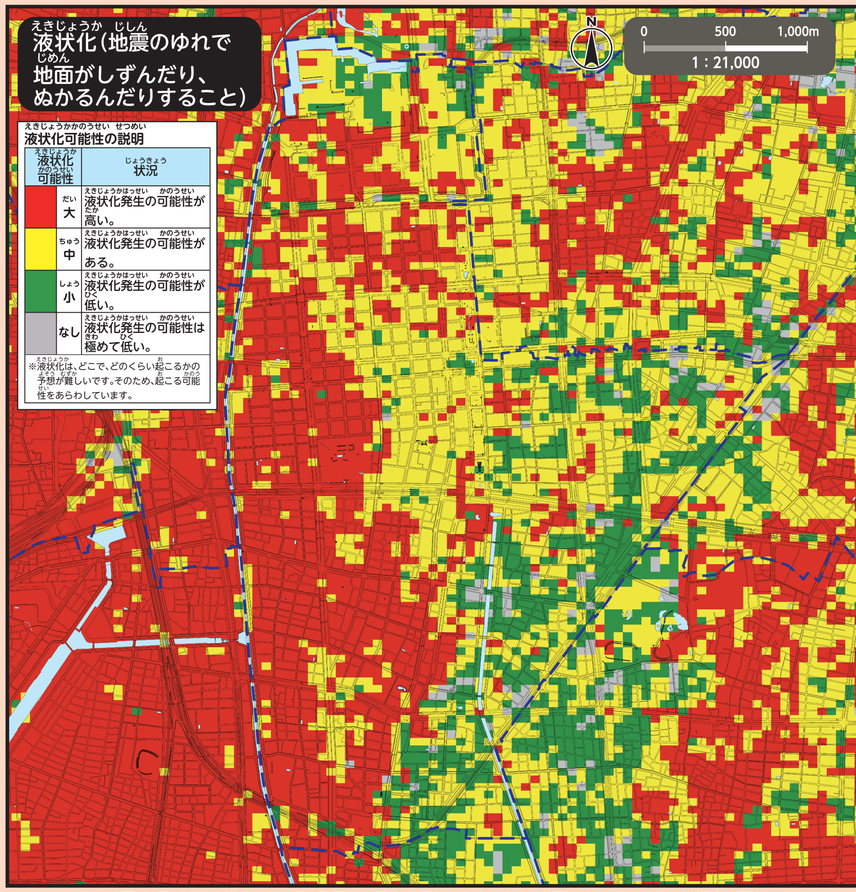
震度（ゆれの強さ）



震度の説明（ゆれの強さ、様子）

震度	状況
7	床に倒れながらでないと動くことができない。立っていることができない。飛ばされることもある。
6強	
6弱	立っていることがむずかしくなる。
5強	多くの人が、物につかまらないと歩くことがむずかしいと感じる。
5弱	多くの人が、恐いと感じる。物につかまりたいと感じる。

液状化（地震のゆれで地面がしずんだり、ぬかるんだりすること）



液状化可能性の説明

液状化の可能性	状況
大	液状化発生の可能性が高い。
中	液状化発生の可能性がある。
小	液状化発生の可能性が低い。
なし	液状化発生の可能性は極めて低い。

※液状化は、どこで、どのくらい起こるかの予想が難しいです。そのため、起こる可能性をあらわしています。

この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。